

県民 だより

2005

9

月号

編集・発行 栃木県広報課
平成17年9月15日発行



〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20
TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160
栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.jp/>

栃木県
の人口

2,015,324人(前月比+437人、前年同月比+1,535人)
◎男1,000,931人 ◎女1,014,393人
◎世帯数715,351世帯 (8月1日現在)



【目次】
CONTENTS

2
面

がん対策
若年者就労支援②

3
面

県からのお知らせ
県政トピックス

4
面

地域のおたより
とちぎの元気印 ほか

若年者職業訓練バウチャーモデル事業

あなたの就職、応援します!
利用者募集中

35歳
未満

●パソコン検定や医療事務、ホームヘルパーなど57校の訓練施設の中から学びたい講座を選べます

●県が費用の半額を補助します(上限75,000円)

平日の昼、ご利用できない方のための
「ナイト・ホリデー相談会」を開催中

●この事業についてもっと詳しく知りたい方のための相談会です(事前に電話連絡を)

●9/12(月)~16(金) 午後5時~9時

●9/17(土)・18(日) 午前10時~午後6時

◎問合せ とちぎ就職支援センター ☎028-600-6706



鹿沼共同高等産業技術学校木造建築科の皆さん。大工職人としての技能の基礎を学んでいます

若者の皆さんの 自立と挑戦を支援します

一人ひとりに
合わせた支援を

県は、すでに働いている若者のため、職業訓練施設などを支援し、技能の向上をすすめています。「鹿沼共同高等産業技術学校」は、そのひとつ。大工を営む方など、地域の事業主が従業員の人材育成のため、共同で設置しました。訓練生は、平日は現場で指導を受け、さらに休日を利用して、普段の仕事では学べない学科や実技などの専門技術を学んでいます。

また、「とちぎ就職支援センター」ではこれから働くこととする若者のために、職業意識の形成や能力開発の紹介、就職活動のアドバイス、求人情報の提供などを行っています。若者に自信を持って働いていただくため、就職を希望する若者が職場実習を行う「若者就業体験事業」や、就職のための基礎的な能力を短期間で養成する「就職基礎能力速成講座」など、一人ひとりに合わせた支援メニューを用意しています。

若年者職業訓練 バウチャーモデル事業

働く自信のない若者や正社員になりたい若者の就職を支援するため、「若年者職業訓練バウチャーモデル

働きながら、技能を磨いて



職業訓練校の修了生に
お話をうかがいました

渡辺 聡さん(足利市)

足利市共同高等産業技術学校の木造建築科を修了後、建築設計科に入り今年3月に修了しました。入校のきっかけは、大工としてかっこよく働く先輩の影響で、大工の技能をもっと磨きたかったから。働きながら学校に通うのは大変でしたが、在来工法(日本古来からの住宅建築の工法)に関する知識や、宮大工の技能を少しでも身につけたいと思いがんばりました。講師の先生からは、大工としての技能だけでなく、職人としての心構えも教わりました。

今、大工職人として仕事をする上で、訓練校で学んだ在来工法が大いに役立っています。そして、基礎や壁や屋根など、一つひとつしっかりとつくりあげていくたびに、仕事をする達成感を感じています。今後も、さらに技能を磨いて、一軒でも多くの家を建てていきたいと思っています。



パソコンの訓練施設。少人数で、実践に近い内容を身につけます

事業」を全国に先駆けて行っています。これは、キャリアアカウンセリングを通じて、職業訓練が必要と認められた三十五歳未満の若者に「職業訓練バウチャー(職業訓練利用券)」を配付し、若者のキャリアアップを支援するもの。利用者は自分に合った訓練施設を選びます。

【問合せ】県職業能力開発課
☎028-623-3235

キャリアアカウンセリングを担当するとちぎ就職支援センターの山田さんは、「この事業は、働く意欲を持たない人、また目標はあっても自信のない人、自分に合う仕事は何か迷っている人などのためのもの。どの職業訓練を受講するか、本人が意志決定できるまで、じっくり相談にのりますので、働く意欲を持つきっかけにして欲しい」と話します。県北や県南の方のためには、労政事務所出張相談を行うこともできます。お気軽にご相談ください。



山田 兼義さん

栃木県の産業を活性化させるためには、若者の力が必要です。県は、すでに働いている若者やこれから働くこととする若者、働く自信のない若者に対して、さまざまな支援メニューを用意し、自立と挑戦を応援しています。

1 ●バウチャーとは、一般に「証票」を意味し、クーポンと同様に財貨・サービスの引換券を表す

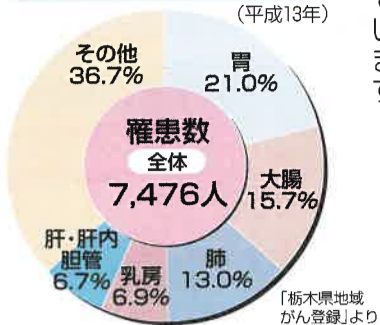
「がん」に負けないために 予防 検診 最初の治療 が大切です

全国の死亡原因の第一位は「がん」。栃木県でも昭和六十一年から連続して死因の第一位となっており、平成十五年の県内の死者数は四、九一八人。死因全体のおよそ三割を占めており、その数は年々増加しています。県は、予防から治療まで総合的にがん対策をすすめています。

がん予防には生活習慣の改善を

がんは不治の病と言われてきましたが、検診や治療技術の進歩により、がんの種類や状態によっては治る病気となりました。県内では、どんながんが多いかというと、男性は胃、肺、大腸の順に多く、女性は乳房、胃、大腸の順となっています。

栃木県がん部位別罹患割合 (平成13年)



がん予防のために

- 1 タバコは吸わない。他人の煙もできる限り避ける
- 2 飲酒は適量を心がける
- 3 食事は塩分を少なく、野菜を多くとる
- 4 適度な運動をして、適正な体重を維持する
- 5 熱い飲食物は最小限にして、冷まして飲む
- 6 肝炎ウイルス感染の有無を知り、予防や治療をする

早期発見のためにがん検診を受診しよう

がんを早めに発見するためには、何よりもがん検診を受けることが重要です。しかし、個別のがん検診の受診率は、三割弱と低い状況にあります。特に、近年増加している乳がんや子宮

がんを予防するためには、日ごろの生活習慣に注意することが大切です。がんに関する情報は、普段から耳にする機会が多いものですが、そのどれもが必ずしも正確とは限りません。左の表は、国立がんセンターが示しているがん予防のための指針です。これを参考に日常生活を見直してみよう。



8月に塩谷町で実施した集団検診。乳がんの早期発見のためマンモグラフィ(乳房X線撮影)が取り入れられるようになってきました

がんの検診受診率は、二割程度しかありません。塩谷町で行われたがん検診の会場を訪ねました。「塩谷町は農家が多く、以前は天気の良い夏の日などは受診者が少ないこともありましたが、最近受診する方が増えており、がんに対する関心が高くなってきたと感じます」と話すのは町の保健師の柿沼さん。「町では特に早期発見で治療が有効な乳がん・子宮がんの検診をすすめています。これらは自覚症状がほとんどないので、検診を受けないと発見しにくいもの。健康に関心の低い若い方のがんが増えているので、ぜひ早いうちから受診して欲しいですね。また、常に自分の身体の変化に注意して、少しでも違和感があれば、病院で検査をしてください」と呼びかけています。

がん検診は勤務先やお住まいの市町村で実施されています。該当する年齢の方は早期発見に努めましょう。

がんの専門病院 がんセンター

県立がんセンターは、検診から治療までを一貫して行うがん専門の病院です。がんに関する高度専門医療とともに、多くの臨床に基づく研究、他の医療機関の職員研修などの機能ももち、県内のがん診療の中核的な役割を担っています。さらに、治療だけでなく、痛みを和らげよりよい生活を送るための緩和ケアや患者の会の支援など、心のケアも行っています。



今後がんセンターでは、がん専門病院として患者さんのさまざまなニーズに応えていきたいと考えています。がん剤治療を行う「外来化学療法センター」を五月に開設しました。これは、働いたり、家庭で生活したりしながらがんの治療を受けたというニーズに対応したものです。

がんは初期段階の治療が大切

～セカンドオピニオンをご利用ください～



県立がんセンター 所長兼病院長 児玉 哲郎

セカンドオピニオンとは、「この治療でいいのだろうか」という疑問を取り除くための手段のひとつ。最近患者さん自身も医者まかせではなく、本やインターネットなどで勉強している方が増えています。そうした知識と併せて複数の医師の意見を聞くことで、自信を持って治療を受けることができるといえます。主治医と異なる治療方針が出た場合は、主治医と話し合いながら患者さん自身が治療方針を選択することになります。

がんセンターのセカンドオピニオン外来では、時間をかけて納得がいくまで十分な説明を行い、患者さんの疑問などにも率直にお答えすることとしています。

がんは再発すると完治するのが難しいため、初期段階の治療がとても大切です。主治医に遠慮することなく申し出てください。患者さんが悔いなくがんを闘えるよう、積極的にセカンドオピニオン外来を利用させていただきたいと思えます。

セカンドオピニオン外来

主治医にセカンドオピニオンを受けたい旨を話し、紹介状や画像データなどを持参します

- 時間 平日の午後1時～3時 (1人あたり30分～1時間)
- 料金 1回につき7,610円 +CT、MR画像などの診断料等相当
- 問合せ 県立がんセンター内予約センター ☎028-658-5012(要予約)

【問合せ】 県健康増進課 ☎028-623-3094 県医事厚生課 ☎028-623-3044

就職基礎能力速成講座

- 就職のための基礎的な講座です。あなたのビジネスマナーやコミュニケーション能力を高めてみませんか
- 9/27(火)～10/7(金)の9日間
- 午前9時30分～午後4時
- 宇都宮市東コミュニティセンター
- 対象 35歳未満の方(学生は除く)
- 受講無料 ● 定員 先着20名
- 申込みは9/21(水)までにとちぎ就職支援センター(☎028-623-3226)へ



「企業が求める人材像」を学ぶ受講生。9日間で集中的に、就職のための能力を身につけます

「若者就業体験事業」受講生募集

- 就職を希望する若者のための職場実習です。受講生は、希望する企業と面接を行い、企業側の受け入れが可能となれば、約10日間ほどの就業体験が始まります
- 研修期間 2週間以内 対象 35歳未満の方(学生は除く)
- 申込み後、面接に向けて、ビジネスマナーなどの事前研修を受けていただきます
- 受講無料 ● 申込みはとちぎ就職支援センター(☎028-623-3226)へ



面接のようす。企業の人材担当者は「面接では、積極性と元気をアピールして！」と話します

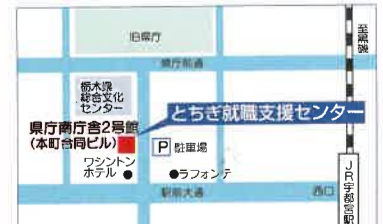
とちぎ就職支援センターは、若者の皆さんを応援します！

利用案内

- 就職のための情報提供、セミナー、職業相談、職業訓練、就業体験、職業紹介を行います。お気軽にご利用ください
- 利用時間 午前8時30分～午後5時、月～金曜
- 休館日 土・日曜、祝日、年末年始
- 場所 宇都宮市塙田1-1-20 (県庁南庁舎2号館1階)
- 電話 028-623-3226
- ホームページ <http://www.tochigi-work2.net/>

ミニセミナー 「就職活動な一歩セミナー」

- 人事担当者が興味を持つ履歴書の書き方など、面接担当者に自分をしっかりPRするためのセミナーです ● 対象 就職しようとする若年者の方 ● 毎週火曜、午後1時30分～3時30分 ● 申込みはとちぎ就職支援センター(☎028-623-3226)へ



募集・試験

障害のある方のための「バスで 行くウォーキング」参加者募集

●山梨県山中湖畔を歩こう ●対象 身体に障害がある方でひとり歩きのできる方 ●10/24(月)とちぎ福祉プラザ(宇都宮市)午前6時出発 ●定員 40名(抽選) ●参加費 4,000円(バス代など) ●申込締切 9/25(日)
■栃木県身体障害者福祉会連合会
☎028-624-8408

暮らしに役立つ木材利用コンクール作品募集

●プランターや椅子など、県産の木材を使った手づくりの日用品を募集します ●最優秀賞には5万円相当をプレゼント ●応募締切 11/30(水) ■栃木県木材業協同組合連合会 ☎028-652-3687

「第7回ふるさととちぎ歴史文化研究奨励賞」募集

●本県の考古・歴史・地方史や文化などに関する研究のための費用の一部を助成します(最高20万円) ●対象 研究専門職以外の方(年齢不問) ●申込締切 11/28(月)
■とちぎ生涯学習文化財団 ☎028-643-1010

傷病野生鳥獣里親ボランティア募集

●傷ついた野生の鳥獣を保護して野生にもどす事業をお手伝いいただける方や、ひななどの里親になっていただける方を募集 ●対象 県内在住でボランティアになるための講習会に参加できる方 ●講習会開催日時 ①9/28(水)②10/2(日)、午前10時～午後3時、県民の森(矢板市) ●申込締切 9/22(木)
■県民の森管理事務所 ☎0287-43-0479

栃木県産業技術大学校推薦入学試験

●推薦入学試験日 10/14(金) ●願書受付 9/21(水)～30(金) ●選考方法 面接試験及び書類選考(筆記試験を行う場合あり)
◎県中央校(宇都宮市) ☎028-689-6374
●機械技術科、制御システム科、自動車工学科、建築設計科、設備システム科
◎県北校(那須町) ☎0287-64-4000
●生産エンジニア科、通信エンジニア科、サービスエキスパート科
◎県南校(足利市) ☎0284-91-0803
●機械システム科、電気システム科

催し・講座

とちぎグリーンフェスタだいや川

●10/8(土)～16(日)午前9時～午後5時 ●日光だいや川公園 ●都市緑化に関する催し物やキャラクターショーなど ●入園無料
■日光だいや川公園 ☎0288-23-0111

臓器移植推進街頭キャンペーン

●10/2(日)午前11時～午後1時 ●パンパ通り(宇都宮市) ●当日直接会場へ
■県健康増進課 ☎028-623-3086

人権啓発フェスティバル

●10/1(土)・2(日)午前10時～午後5時(2日は4時まで) ●マロニエプラザ(宇都宮市)、宇都宮市体育館 ●森口博子さんのトークショーなど ●県人権同和対策課 ☎028-623-3027

里親連合会第50回記念大会

●10/22(土)午後1時～4時30分 ●とちぎ福祉プラザ(宇都宮市) ●里親・里子の体験発表、講演「社会的養護における里親の役割」など ●定員 300名 ●参加無料 ●申込締切 9/30(金) ●託児あり(要予約)
■県中央児童相談所 ☎028-665-7830

とちぎ花のまちづくり交流会

●10/15(土)午後1時～4時 ●とちぎ花センター(岩舟町)ほか ●花のまちづくり運動に関する講演やガーデニング技術の交流会など ●参加費 500円(教材費別途) ●定員 150名 ●申込締切 10/5(水)
■県生産振興課 ☎028-623-2329

花と緑と公園のつどい

●10/15(土)午前10時30分～11時50分 ●とちぎわんぱく公園(壬生町) ●表彰式とアンサンブルコンサートなど ●参加無料 ●先着200名に苗木や花の種をプレゼント
■県公園事務所 ☎028-658-0128

2005とちぎ動物愛護フェスティバル

●9/23(金)午前10時～午後3時 ●県動物愛護指導センター(宇都宮市) ●動物なんでも相談、しつけ方教室、子犬やポニーとのふれあいコーナーなど ●入場無料
■同センター ☎028-684-5458

とちぎ木材フェスティバル

●9/19(月)午前9時30分～午後4時 ●ろまんちっく村(宇都宮市) ●チェーンソーを使った彫刻づくりの実演や木とふれあうイベントなど ●参加無料 ■栃木県木材業協同組合連合会 ☎028-652-3687

県立足利図書館の催し

◎記念講演会「室町文学・御伽草子」
●10/15(土)午後1時30分～3時30分 ●石川透さん(慶応義塾大学)の講演 ●参加無料 ●定員 先着80名 ●申込締切 10/14(金)
■同館 ☎0284-41-8881

県立図書館の催し

◎子どもの本のつどい
●①9/24(土)②10/8(土)、午後2時30分～3時 ●絵本の読み聞かせ
◎クラシック・ライブ・コンサート
●10/9(日)午後2時～3時30分 ●管弦楽アンサンブル
■同館 ☎028-622-5112

とちぎ海浜自然の家の催し

◎親子の集い
●11/5(土)～6(日)1泊2日 ●アクアワールド大洗水族館バックヤードツアーやいもほり、塩・干物づくり体験など ●定員 150名 ●参加費 大人6,220円ほか ●申込締切 10/5(水) ●とちぎ海浜自然の家(茨城県旭村) ☎0291-37-4004

マロニエ文化学びのひろば

◎文化ボランティア講座(全5回)
●10/4・11・18・25、11/1、いずれも火曜 ●午後6時30分～8時30分 ●県総合文化センター(宇都宮市) ●「文化ボランティア」のあれこれを紹介 ●定員 30名 ●参加費 3,000円
■とちぎ生涯学習文化財団 ☎028-643-1006

コミュニティビジネス講座

●10/20(木)午前10時30分～午後4時30分 ●とちぎ産業交流センター(宇都宮市) ●テーマ「誰でもわかる、誰にもできるコミュニティビジネス」 ●定員 30名 ●参加費 3,000円 ●申込みは10/13(木)までにFAXで
■栃木県産業振興センター
☎028-670-2606/FAX ☎028-670-2616

NPO・ボランティア理解促進講座

◎ボランティアきほんのき
●10/2(日)午後1時～4時30分 ●那須塩原市黒磯公民館 ●講演「人生の四季を豊かに暮らすライフマネジメント」など ●定員 80名 ●申込みはFAXで ■NPOコンソーシアム足利 ☎0284-44-3343(FAX兼用)
◎NPOきほんのき
●10/16(日)午後1時～4時30分 ●佐野市田沼中央公民館 ●講演&ワークショップ「NPOきほんのき～はじめの一歩とその可能性」など ●定員 80名 ●申込みはFAXで
■足利NPOフォーラム
☎0284-44-3343(FAX兼用)

農業大学校消費者研修

◎農産物加工コースⅡ(全3回)
●①10/18(火)②11/29(火)③12/20(火) ●午前9時30分～正午 ●さつまいも菓子やりんごジュース、白菜キムチ漬の加工方法を学ぼう ●対象 一般消費者の方 ●参加無料(教材費別途) ●定員 30名 ●申込締切 10/4(火) ●同校(宇都宮市) ☎028-667-0715

建設業経営ステップアップセミナー

●経営基盤強化に関するセミナー ●対象 県内で建設業に携わる方 ●受講無料
◎小山会場(県南体育館) ●9/29(木)午後2時～4時 ●定員 100名 ●申込締切 9/22(木)
◎矢板会場(矢板市公民館) ●10/19(水)午後2時～4時 ●定員 100名 ●申込締切 10/14(金)
◎宇都宮会場(ホテル東日本宇都宮) ●10/26(水)午後2時～4時 ●定員 300名 ●申込締切 10/14(金)
■栃木県建設業協会 ☎028-639-2611

伝統工芸士による「糸つむぎ講習会」

◎宇都宮会場(バルティ)
●H18/3/14までの毎月第1・3火曜 ●午前10時～午後2時 ●参加無料 ●当日直接会場へ
◎小山会場(小山市役所東出張所)
●H18/3/15までの毎月第1・3水曜 ●午前9時30分～正午 ●参加無料 ●当日直接会場へ
■県繊維物技術支援センター
☎0285-49-0009

県体育館スポーツ教室

◎はじめてのヨガ教室
●9/21～11/9の毎週水曜 ●午前10時30分～11時45分 ●参加費 1回400円
◎初級エアロビクス教室
●9/30～11/18の毎週金曜 ●午後6時30分～7時30分 ●参加費 1回400円
■同館 ☎028-622-4201

パルティの講座

◎女性のための起業支援セミナー
●10/2(日)午後1時30分～4時 ●テーマ「私が私であるために 起業を選んだ女性たち」 ●受講無料 ●申込締切 10/1(土)
■とちぎ男女共同参画センター(宇都宮市)
☎028-665-7706

案内

秋の交通安全県民総ぐるみ運動

●9/21(水)～30(金) ●高齢者の交通事故が増加しています。家庭や地域で注意を呼びかけ、高齢者を交通事故から守りましょう ●ヘッドライトは早めにつけましょう ●シートベルト・チャイルドシートを着用しましょう ●飲酒運転は絶対にやめましょう
■県交通対策課 ☎028-623-2183

国勢調査にご協力を

●10/1(土)に国勢調査を行います。9月下旬から10月上旬にかけて、総務大臣から任命された国勢調査員が調査票の配布と受け取りにうかがいます
■県統計課 ☎028-623-2246



事前公演は足利市(9/25)と那須塩原市(10/9)でも開催します。詳細は問合せを(事務局 ☎028-625-1134)

3 県民参加ミュージカル「ひとしずくのミルク」

十一月三日から開催される「とちぎファームフェスタ2005」では、自然との共生や酪農への理解を深めてもらうため、県民参加のミュージカルを実施します。
九月三日、県総合文化センターで事前公演を開催。県内の小学生から高校生までの百二十名が、元気いっぱい、のびのびとダンスを披露し、観客席からは多くの拍手がわき起こりました。



新しい制度について、各市町村長からご意見をいただきました



乗用車に閉じ込められた負傷者を助け出す消防署の救助隊

八月二十六日、政策懇談会を県公館で開催しました。これは、県と市町村が特定の課題について意見を交換し、政策形成を図っていくもので、初めての開催。今年度は乳幼児医療費助成制度の見直しと権限移譲について話し合われました。この日は、乳幼児医療費助成制度の見直しについて議論し、来年度から制度を拡充することとなりました。

1 政策懇談会を開催

2 栃木市で総合防災訓練

九月四日、栃木市で県と栃木市共催の総合防災訓練を実施しました。訓練は栃木市を中心に震度6強の地震が発生したという想定で、倒壊家屋からの救助や消火訓練などが行われました。昨年の新潟県中越地震では、孤立した住民がヘリコプターで避難されましたが、同様のケースを想定した避難住民空輸訓練も行われました。

県政トピックス

県の出来事を紹介します。

愛・地球賞を受賞!

愛知県で開催されている「愛・地球博」では、地球環境に貢献している国内外の技術100件を「愛・地球賞」として選定しています。栃木県では唯一、(株)大都技研が受賞。ラーメンスープなどの食べ残しを、油と水に分離して排水する流し台を開発しました。



このアイデアを生み出した佐藤社長にお話をうかがいました



(株)大都技研
佐藤秀雄さん(都賀町)

愛・地球賞を受賞したことで、自社製品のお墨付きをいただき、とてもうれしく思います。

この製品を考えたきっかけは、カップラーメンの汁をそのまま捨てていいのだろうか、という疑問から。どの家庭でもてんぷらの廃油は処理しているのに、油いっぱいラーメンの汁はそのまま。飲食店でも特に規制がないため、そのまま流しているところがほとんどです。これでは、環境に良いはずもなく、下水処理の経費もかかります。

行政では今まで、油が流れてから廃水としていかに処理するかという発想で、飲食店に指導してきました。しかし、発想を転換して、油を流さず資源に変える努力をすることが最も効果的だと思います。

これからの夢は、この製品を広く普及させることです。そのために、この流し台を使用した飲食店が、環境に優しい企業として消費者に評価される社会となるよう、私も努力していきたいと思っています。



ラーメンスープの油分が水に浮く性質を利用し分別。回収した油はせっけんなどに生まれ変わります

那須烏山市

烏山町は450年の伝統を誇る山あげ祭を今なお絢爛豪華に受け継いでいる町です。南那須町は「大金いかんべ共和国」建国など、アイデアあふれるまちづくりを行ってきました。10月1日に、この2町が合併して「那須烏山市」が誕生する予定です。

地域の おたより

面積 174.42km²
人口 31,555人
(8月1日現在、2町合計)

観光スポット

烏山和紙会館

●烏山手すき和紙(県指定伝統工芸品)の展示販売。紙すきやしおりなどをつくる体験教室も開催(要予約) ●午前9時～午後5時30分 ●火曜休館 ●同館 ☎0287-82-2100

ふれあいガイドの会の 大森さんにお話をうかがいました

ふれあいガイドの会では、山あげ祭や名所・旧跡を案内しています。烏山には、史跡や文学などの歴史的資源がたくさんあります。今後もそれらを掘り起こして、観光客の皆さんだけでなく、地元の方にも烏山のよさを知ってもらいたいと思います。山あげ祭では個別に鑑賞する方に解説し、喜んでいただいています。ぜひ遊びに来てください。



大森茂宏さん

山あげ会館

●山あげ祭で使用される屋台の展示。ミニチュア屋台で祭を再現 ●午前9時～午後5時 ●火曜休館(祝日の場合は翌日) ●観覧料 500円 ●同館 ☎0287-84-1977

こぶしが丘温泉

●ゆったりとくつろげる良質の温泉。宿泊施設あり ●午前10時～午後9時 ●10/31(月)まで「朝風呂温泉」実施中(午前6時～8時) ●第1水曜休館 ●入浴料 大人500円ほか ●近くの「ふじた体験むら」(☎0287-88-0002)では、そば打ちやパンづくりを体験できます ●こぶしが丘温泉 ☎0287-88-2531



自然 とふれあう

日光自然博物館

◎チャレンジ!親子で登山 ●親子で秋の自然を楽しもう ●10/15(土)午前8時30分～午後3時30分 ●コース 葛蒲ヶ浜～高山～葛蒲ヶ浜(日光市) ●対象 子どもとその保護者 ●参加費 大人500円ほか ●定員 25名(抽選) ●申込締切 10/1(土)

◎生まれたての水を飲んでみよう ●10/22(土)午前9時～午後3時 ●寂光滝 ●参加費 大人500円ほか ●定員 20名(抽選) ●申込締切 10/8(土)
◎秋の自然でティーパーティー ●10/29(土)午前10時～午後3時 ●小倉山森林公園 ●私だけのブレンドティーづくり ●参加費 大人600円ほか ●定員 20名(抽選) ●申込締切 10/15(土)
◎秋の戦場ヶ原クリーンハイキング(5km) ●11/3(木)午前8時30分～午後3時 ●参加無料 ●定員 30名(抽選) ●申込締切 10/20(木) ●同館 ☎0288-55-0880

少年自然の家・青年の家

◎まるごと体験四季の森まつり ●10/2(日)午前9時15分～午後3時 ●野外活動や炊事活動を体験しよう ●参加費 100円(材料費別途) ●定員 200名 ●申込締切 9/25(日) ●南那須少年自然の家 ☎0287-88-9341
◎親子で楽しむ炭焼き陶芸 ●10/22(土)午前9時30分～午後3時45分 ●対象 小・中学生とその保護者 ●参加費 800円 ●定員 10組 ●申込締切 10/12(水) ●芳賀青年の家 ☎0285-72-2273

とちぎ花センター

◎「いろんなペゴニア展」 ●約100種類のペゴニアの仲間を展示 ●11/20(日)まで ●園芸教室「ペゴニアの楽しみ方」 ●9/25(日) ●申込みは電話で ●午前9時～午後4時30分 ●月曜休館(祝日の場合は翌日) ●大人420円 子ども210円 ●同センター ☎0282-55-5775

県民の森「森の集い」

◎しっとり、秋の花 10/5(水) 午前9時～正午 ●秋の植物を観察しよう ●定員 先着30名 ●参加無料 ●申込みは電話で
◎気軽に炭焼きワーク ●10/6(木)・21(金) ●対象 初心者で2日とも参加できる方 ●定員 先着50名 ●参加無料 ●申込みは電話で
◎秋の一日ネイチャーラフト ●コースターや小枝の鉛筆をつくらう ●10/9(日)午前10時～午後3時 ●定員 先着50名 ●参加無料 ●当日直接会場へ ●同管理事務所 ☎0287-43-0479

蝶々からの花便り



私はキアゲハ。残雪の厳しい中でも元気に飛び回ります。だって大好きなハクニチソウの蜜がおいしうだから。幼虫時代にはニンジンやパセリの葉を食べます。人間みたいでしょ。春と夏に3回くらい世代交代します。夏生まれの私たちは高い山の頂が大好きで「お山の大将」って呼ばれます。

文化情報

子ども総合科学館

宇都宮市西川田町567 ☎028-659-5555 ●月曜・9/20(火)～22(木)

●プラネタリウム新番組

◎星になった人魚姫 ●人魚姫の恋と星のお話 ●年少向け



◎天空の勇士ペルセウス ●ギリシャ神話から勇士ペルセウスと星座の物語 ●一般向け

◎観覧券が必要です

文化情報

県立美術館

宇都宮市桜4-2-7 ☎028-621-3566 ●月曜日

●第59回栃木県芸術祭美術展

一洋画・彫塑・工芸 ●9/24(土)～10/6(木) ●県内公募の入選・入賞作品を招待作品とともに展示。洋画、彫塑、工芸部門を当館で、日本画、書道、写真部門は県総合文化センターで(10/29～11/8)

●コレクション企画Ⅱ「描く女性/描かれた女性」

●10/16(日)まで



刑部人(おさかべ じん) 『裸婦』1929年 カンヴァス、油彩

文化情報

県立博物館

宇都宮市陸町2-2 ☎028-634-1312 ●月曜日

●企画展「祈りのすがたー下野の仏画ー」

●10/1(土)～11/13(日) ●県内に残る代表的仏画をご覧ください

◎オープニング講座

●10/1(土)午後1時30分～3時 ●定員 160名 ●要電話予約

◎講演会「禅宗と関東水墨画」

●10/16(日)午後1時30分～3時30分 ●講師 相澤正彦教授(成城大学) ●定員 160名 ●要電話予約

文化情報

県総合文化センター

宇都宮市本町1-8 ☎028-643-1010

●モデナ・アカデミア・ハルモニカ

/ドニゼッティ「愛の妙薬」 ●11/11(金)午後6時30分開演 ●S席 5,000円、A席4,000円、学生2,000円 ●エレクトーンとパニー

による背景を使用した本場イタリア人歌手による室内オペラ

●日露交歓コンサート

●10/1(土)午後3時開演 ●チャイコフスキー記念モスクワ音楽院卒業生等によるクラシック演奏会 ●入場無料(要整理券) ●追加申込受付中!

ご意見募集!

「とちぎ県民だより」へのご感想をお寄せください。ご意見をいただいた方の中から抽選で20名の方に写真集「とちぎ春夏秋冬」を差し上げます。官製ハガキに住所・氏名・年齢・ご意見を記入の上、次のあて先までお送りください。
〒320-8501 県広報課
「とちぎ県民だより」係

information とちぎテレビ

県の広報番組

クローズアップとちぎ ●毎週日曜9:00～9:30 ●(再)月曜22:00～22:30

9月18日 地域高規格道路～活力ある県土発展を目指して～
25日 がん診療はいま
10月2日 地積調査の推進
9日 あなたの勇気にこたえます～犯罪被害者への支援～
16日 STOP THE 温暖化

なるほど!とちぎ

●毎週土曜9:00～9:30 ●(再)日曜20:00～20:30
9月17日 がんに負けない
24日 災害から身を守る
10月1日 安全で安心なまちづくり
8日 とちぎの酪農
15日 消防防災航空隊

とちぎのオンリーワン

●毎週月曜18:13頃～「イブニング6」内
9月19日 榊万蔵
26日 日本一のメガファーム(JET)
10月3日 建造物彩色
10日 シンテックス(株)
17日 吉岡食品工業(株)

県政ひとくちメモ

●毎週木曜18:13頃～「イブニング6」内
9月22日 骨髄バンク登録の推進
29日 国勢調査にご協力を!
10月6日 鬼怒グリーンパーク コスモまつり
13日 奥日光の低公害バス

とちぎ教育新事情

●毎週日曜10:10～10:30 ●(再)月曜12:05～12:25
9月18日 子どもが主役!～君がつくる1週間～
25日 県立学校紹介～宇都宮中央女子高校～
10月2日 イングリッシュ・フォーカス・ウィーク
9日 県立学校紹介～那須清峰高校～
16日 古文書を使って授業をしよう